

# かなざわ 7月号

平成30年6月29日

横浜市立金沢小学校

横浜市金沢区町屋町26-26

☎781-2401

## 「教育は人なり」

副校長 岡田 浩

向暑の候 皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日は土曜参観・感謝の気持ちを伝える会・金中弦楽部ミニコンサートにご来校いただき、ありがとうございました。中休みには、金小応援隊隊長の澁谷様をはじめ、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。また、スポーツサポーター代表の金子様には、朝早くから自転車の誘導等ご協力いただき、ありがとうございました。

さて、私が教師を目指して教員採用試験の勉強を始めた時から大切にしている言葉があります。それは、「教育は人なり」です。この言葉の意味は、「教育というものは、人間によって行われる。どんなに時代が変わり、どんなに技術が発達しても、情熱や思いやりをもって子どもを心豊かに育て、本来もっている様々な能力を引き出すことができるのは人間にかかっている」ということだと思います。私ごとですが、教師になって今年度で30年目となります。その間ずっと学校教育の現場にいて、正に「教育は人なり」ということを強く感じ、万古不易の真理であると確信しております。だからこそ、我々教師は、常に教師としての資質・能力の向上に努めると同時に、人としての人間性や人格を磨き高めていくよう日々自己研鑽に励まなければならないと思っております。

私がこの金沢小学校に異動してきて3年目となりますが、いつも思うことがあります。それは、「教育は人なり」の「人」は、教師だけではなく、町内会長をはじめ地域の人、PTA保護者の人、ボランティアの人、その他にも子どもたちの学習に関わってくださるすべての人の思いや情熱、人柄、為人（人となり）が子どもたちの成長につながっている、正に大きな意味での「教育は人なり」を感じさせていただく場面が多々あります。

先日の6月14日（木）には、「スクールゾーン対策協議会」が行われました。この会では、学区内の交通安全上危険な箇所を改善するために協議をします。各町内会・自治会の会長と子ども会会長、金沢区役所の方、金沢警察署の方、金沢土木事務所の方、PTA役員、それぞれの地区委員、学校管理職の44人からなります。この協議会当日まで、各地区の地区委員の方々は、自分の地区の危険箇所について把握し、現地に調査に行き、写真を撮り、地図を載せた「要望書」を作成してくださいました。今年度は、全部で7箇所について要望書を出してくださいました。6年もの間、この協議会で懸案だった野島公園駅前の歩車分離式信号機についてですが、今年度中に設置してくださる運びとなりました。また、これも長年の懸案であった正門前の道路の進入禁止時間帯を16時～18時ではなく、子どもたちの下校時間の14時～16時に変えることを遅くとも今年中に実現することとなりました。これも子どもたちのためを考えてくださる多くの「人」のお蔭だと感服いたしました。

6月23日（土）の午後には、今年度1回目の「金沢の子の育ちを考える懇話会」が行われました。この会は9町内会・自治会の会長をはじめ地域の方、保護者の代表としてPTA役員、そして学校からは管理職及び教務担当者合わせて21名の委員からなります。金小の子どもたちのよりよき成長のために、委員の皆さんより貴重なご意見をいただくことができました。

このように、金小の子どもたちは様々な「人」の温かいご協力のお蔭で、日々成長しております。どうぞ今後とも金小の子どもたちのよりよい育ちのために、教師・地域・保護者の「人」が協力し合い、共に教育して参りたいと思っております。「教育は人なり」。何卒、皆様方のご協力ご支援の程をどうぞよろしくお願い申し上げます。